

保護者各位

学校評価に寄せられた意見について

富士市立岩松小学校
校長 松永 正之

冷たい雨が降るごとに富士山には雪が積もり、きれいな姿が見られるようになりました。県内では、インフルエンザがはやり出しましたが、本校の子どもたちはマラソン大会に向けて、毎日元気に朝運動や体育の授業に取り組んでいます。また、富士市内の教員の研修では、1年生の生活科、3年生の国語、5年生の家庭科、6年生の算数を公開し、多くの先生方に見ていただきました。ICT機器を使い、子どもたちが主体的に、そして共同的に授業に取り組み、学習を深めていく様子を見ていただきました。第3ステージ「深める」に向かい、勉強と生活を両立して取り組んでいます。保護者の皆様には、日頃より岩松小学校の教育活動に御理解と御協力をいただきありがとうございます。

さて、7月に保護者の皆様からいただいた「学校評価アンケート」に寄せられた御意見について、全校に関わるものや意見の多かった事柄について時間がかかってしまいましたが、これまでの岩松小学校の教育活動はどうであったのかを振り返るとともに、まとめたものを御報告させていただきます。

1 学校教育目標・重点目標・学力について

- 昨年度から取り組んでいる重点目標「考えよう⇔やってみよう」という姿を意識して頑張っていると、94.1%の児童が回答しました。また、88.7%の保護者の方も「そう思う(できた)・どちらかといえばそう思う」と回答されました。
- 今年度で6年目となった3年生を対象とした放課後学習支援教室「キラリ」に好意的な意見が寄せられ、次年度以降の継続を希望する声が多く寄せられました。
- 「家では、進んで家庭学習に取り組んでいる」と答えた児童が84.9%だったのに対して、保護者は63.2%であり、昨年度に比べると児童は増加していますが、保護者は減少しているため家庭学習に対する課題が見られました。宿題についても意見が寄せられました。
- 本に親しんでいるかという設問に対する回答は、児童は増加し、保護者は減少しました。その結果、児童と保護者の意識の差が、昨年度より多くなりました。

児童84.6%—保護者76.8% その差 7.8ポイント 【平成30年度前期】

児童81.6%—保護者75.3% その差 6.3ポイント 【平成30年度後期】

児童85.9%—保護者73.0% その差12.9ポイント 【令和元年度前期】

読書に対しては、家読だけでなく読書旬間についての好意的なご意見も寄せられました。

※今年度の重点目標「考えよう⇔やってみよう」を意識して頑張っている児童が、ランドデザインの目標である90%を超えたことはうれしいことです。前年度前期の90.3%から上がったことはよい表れではないかと思えます。前期の取組を大切にしながら、学年ごとに発達段階を踏まえた具体的な手立てを立てて、児童だけでなく、御家庭と一緒に重点目標への意識化と具体的な表れを広げる取り組みをしていきたいと考えます。

※各学級担任、少数指導、T.T等、子どもたち一人一人を細かく見取っていくことをこれからも進めたいと考えます。3年生の希望者を対象とした放課後学習支援教室「キラリ」は、富士市全体で行われています。なかなか他学年へ枠を広げることはできませんが、来年度も現在のような形で実施されると思います。

※読書指導については、5年前から実施している「家読」の活動や読書旬間を工夫しながら全校一斉に取り組みました。その成果は、出てきていると考えられますが、本に親しむ機会がやや少ないように感じられたことが、今後の課題であると思われます。保護者の皆様からいただいた御意見の中には、読書についての好意的なコメントも多くありました。本を読むことや本で調べたりする活動など、本に親しむ機会をこれからも多くしていきたいと思えます。

※家庭学習については4月に配付しました「家庭学習のすすめ」を基本に、学年・学級で児童の学習を見取ることができる内容を考え、宿題としています。今後も、「家庭学習のすすめ」を意識して宿題が出されていることを確認し合いながら、「家庭学習のすすめ」で例示された姿が身に付くよう取り組んでいきます。「小・中学校9年間で児童の学習態度を育てる」ということを、もう一度、教師、児童、保護者の皆様、みんなで確認し取り組んでいきたいと考えます。御不明な点等は、いつでもお寄せください。

2 行事、たてわり活動等について

- 岩松小学校で行われている行事に関しては、おおむね好意的な意見が寄せられています。かりがね演奏会については、児童の発表会までの取組や発表会での表れ等、好意的に捉えていらっしゃる回答が多く寄せられました。(98.4%)しかし、熱中症の心配や保護者席、参加される保護者のマナー等について、改善を望む声はいくつか寄せられました。また、会場設営に関しても御意見をいただきました。
- リレー会については、継続を望む声や複数回の実施を希望する声も寄せられました。

- ・たてわり活動は、その意義を理解していただき、好意的に捉える意見が多くありました。(98.9%)

※かりがね演奏会については、大切な行事としてとらえていくのと同時に、児童の意欲的な姿を多くみなさんに届けられるように、これからも考えていきたいと思えます。また、教育的な意義を踏まえて大切にしていきたいと考えています。各学年の発達段階に応じて学年のめあてがあります。その中には鑑賞の態度を養う項目があります。まず、大人がその模範を示したいとお考えの方がいらっしゃいました。動画撮影についても場所を設定して実施いたしましたが、まだ課題を感じられたご意見がありました。後期には運動会やマラソン大会、卒業式等の行事があります。子どもたちの輝きをみんなで大切にするために、まずは大人から行動に移していくことが求められているのではないかと感じます。

※たてわり活動については、とても好意的な御意見が多く寄せられました。たてわり活動の中のかりがね活動では、リーダー性が育っているとか友達関係を広げるのに役立っているなどの成果を感じます。

3 その他の意見として

〈家読の取組について〉

- ・家読カードにより、読書習慣を見直すことができた等、好意的な意見を多数いただきました。

→学校では、本の持ち帰りや読書の工夫について今後も取組を継続し、御家庭でも読書に親しむきっかけ作りができるようにしていきたいと考えます。

〈フェアキャストでのお知らせについて〉

- ・遠足の時には連絡が7時頃だったので、もう少し早く連絡がいただきたかったという意見をいただきました。

→近年の天候は、今までになく異常気象で予測が難しく連絡が遅くなりました。警報等の連絡については、判断に悩むことがあります。御家庭に配布済みの「台風、大雨等による警報発令時の登下校について」に準じた対応をお願いしています。大雨、洪水、暴風の警報が発令された場合には、原則として学校から連絡はしないことになっています。自宅待機中の連絡については、子どもたちの安全を優先し、できるだけ早く確実な情報をお伝えしたいと考えています。連絡については、極力中学校区で揃えるようにしながら、子どもたちを安全に登下校させたいと思っています。水路については確認しながら登校を促していますが、すべてを確認することは難しいため保護者のみなさまの御理解と御協力をお願いします。フェアキャストでは、午前6時30分を目安に送信していきます。

〈挨拶について〉

- ・地域の方々に挨拶ができる子、できない子、それぞれについての声寄せられました。

→挨拶においては、学校全校での指導に加え各学年・学級での指導や児童会の活動等において、自分から進んで挨拶をすることや挨拶をされたら返そうということを繰り返し話しています。以前に比べると、挨拶の声は増えてきたように思いますが子どもたちの挨拶に関するアンケート結果では、昨年度より1.9ポイント下がり88.9%の子が「そう思う(できた)・どちらかといえばそう思う」と答えていました。誰に対しても同じように挨拶をすることに対しては、まだまだ課題が多いようです。児童会が中心になって朝の挨拶運動を昇降口で実施していますが、今後も機会あるごとに声を掛けていきます。御家庭や地域でも、温かい見守りと声掛けをよろしくをお願いします。

〈運動会の音響について〉

- ・運動会の演技中に音が切れてしまうという意見をいただきました。

→昨年度までは、無線を使って音楽や音声をスピーカーから出していました。運動会の練習の時には問題なくマイクの音声や音楽がきれいに流れていましたが、運動会の本番になると多くの人の携帯電話や人の多さ等で、電波の伝達が悪くなり音が切れてしまっていました。今年度はケーブルを購入して有線で実施しました。練習の時や総練習でもマイクの音が切れることなく音楽等きれいに聞こえていましたが、今年度の本番では、演技中に音が切れてしまいました。来年度に向けて一つ一つ原因を考えながら取り組んでいきたいと思えます。

〈参観日のネームプレートについて〉

- ・参観日でのネームプレートは良かったのですが、付けていない人や誰でも付けて侵入してしまうのではないかと意見をいただきました。

→昨年度、PTA理事会において参観日のネームプレートについて検討をしていただき、今年度から参観日にはネームプレートを使用していただくようお願いをしました。使用方法については、子どもたちの学年と名前を書く、ストラップの色を学年で変える、個人持ちにする、忘れたら校舎内に入れない、忘れた場合に貸し出し用の物を準備する、貸し出の方法等、いろいろ検討した結果、今年度のように実施することになりました。参観日にはネームプレートを付けることを共通理解していただき、実施していけたらと考えています。

〈教員の指導について〉

- ・一人一人への見守りや温かい言葉かけに感謝しています…等の声を、たくさんいただきました。

→温かいお言葉、ありがとうございました。これからも、私たちは児童一人一人を大切に、児童に合った指導を心掛けるよう努力していきますので、よろしくをお願いします。御意見、御要望等がありましたら、お気軽にお寄せください。

他にも、貴重な御意見がたくさんありました。すでに御意見を受けて少しずつ動き出しています。学校ホームページから御覧いただけるようにしてまいります。後日、合わせて御覧ください。(<http://www2.city.fuji.shizuoka.jp/~p-iwamatu/>)